

<WEB開催> 第23回長崎在宅Dr. ネット症例検討会

「腎不全の管理：透析前、透析後、看取りなど」 (2回シリーズの2回目)

謹啓 残暑の候、皆様におかれましてはいよいよご健勝の趣、何よりと存じます。

長崎在宅Dr.ネットは、在宅診療において複数の医師が連携し患者さんが安心して療養できるようにすることを目的として、病診・診診連携を実践しております。さて症例検討会は、今回で第23回目をむかえます。今回のテーマは、「腎不全」の2回目です。

2回目は、血液透析についてと血液透析中止して施設でお看取りした症例。透析中止の判断、透析中止後の経過などについての発表。もう一つは、非腎臓医と腎臓内科医が協力して腹膜透析を行っている症例について多職種での関わり方。最後に前回質問が多かった「腎不全時の薬物投与」について、宮崎先生によるレクチャーです。

腎不全についても訪問看護師はじめ、栄養面、お薬の調整、意思決定支援など多職種での協働が不可欠です。当会はオープン形式(参加自由)です。皆様の活発なご意見が聞ければと思います。看護師、ケアマネジャー、栄養士、介護福祉士、ヘルパー、薬剤師、歯科衛生士、歯科医師、医師など多職種の皆様の御参加を歓迎いたします。

万障お繰り合わせのうえ、御参加いただきたく御案内申し上げます。何卒よろしく願いいたします。

謹白

日時：令和4年8月31日 水曜日 午後7:00～8:30

対象：長崎在宅Dr.ネット会員及び医療・介護・福祉従事者 配信方法：ZOOM ウェビナー

◆プログラム◆

総合司会 奥平定之（長崎在宅Dr.ネット 理事）

- ① 講演および症例検討「血液透析と高齢者での考え方。透析中止症例の検討」
廣瀬弥幸先生(広瀬クリニック 院長) 阿保貴章先生(阿保外科医院 副院長)
- ② 症例検討「非腎臓医と腎臓内科医の協力での腹膜透析について」
廣瀬弥幸先生 安中正和先生(安中外科・脳神経外科医院 院長) 他
- ③ 「腎不全時の薬物投与について」 宮崎正信先生 (宮崎内科医院 院長)
- ④ 総合討論

定員
500名

後援と生涯教育は現在申請中です。

主催：認定NPO法人 長崎在宅Dr.ネット

(連絡先：認定NPO法人 長崎在宅Dr. ネット事務局(担当 小山) 電話：095-811-5120 FAX095-811-5121)

後援：長崎県医師会/長崎県歯科医師会/長崎県薬剤師会/長崎県栄養士会/長崎県看護協会/長崎県訪問看護ステーション連絡協議会/長崎県介護支援専門員協会/長崎県老人福祉施設協議会/長崎市医師会/長崎市歯科医師会/長崎市薬剤師会/長崎市訪問看護ステーション連絡協議会/長崎市介護支援専門員連絡協議会/長崎市老人福祉施設協議会/ながさき地域医療連携部門連絡協議会/日本尊厳死協会・ながさき

日本医師会生涯教育認定講座

下記URLかQRコードより、事前に参加登録をお願いします。

登録締切：令和4年8月30日(火)

https://uso2web.zoom.us/webinar/register/WN_AXeWxuPgStOMsKZgrYE--w

